

一般質問通告書

令和 8 年 1 月 27 日

議会議長様

議席番号 12 番

議員氏名 大橋芳久

質問事項	質問要旨	指定答弁者
1. 合計特殊出生率の低下対策を	<p>令和6年の当町の合計特殊出生率は、0.80となった。これは国の1.15、埼玉県の1.09という値に比べてもかなり低くなっている。</p> <p>令和2年12月に発表した「杉戸町人口ビジョン（改訂版）」における「展望ビジョン」では令和7年度までに合計特殊出生率を1.19まで引き上げたうえでの将来人口の展望を示しているわけであるが、現状ではそれに追いついておらず、当町の人口はそれで展望した人口よりも今後さらに減少することが推察されるわけである。</p> <p>子どもは社会の宝であり、子どもの減少は脅威の喪失につながり、町の活性化だけでなく町民に与える心理的影響も大きい。私自身も年々子どもの数の減少を身に染みて感じ、町の将来の行く末を危惧しているところである。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 町の合計特殊出生率が国や県の数値と比べて低いことが続く原因をどう分析し、対策をとっているのか。</p> <p>(2) 今後、合計特殊出生率が低いことが町に与える影響についてどのように考えているのか。</p> <p>(3) 人口ビジョンでは合計特殊出生率を令和7年度に1.19まで引き上げる見通しを立てたが、それは甘かったのではないか。また、合計特殊出生率の影響もあるが、人口ビジョンより速いペースで人口が減少している。今後どのように推計する（し直す）のか。</p>	町長 副町長 総合政策課長 健康支援課長 担当課長

1月27日 午前・午後 0時20分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
2. 窪田町長の4年間とは	<p>窪田町長は一期目の任期をもうすぐ終えようとしている。この間、窪田町長の町政運営について、一般質問の場を中心に何度も取り上げてきたが、今回も以下の点を中心に質問する。</p> <p>(1) 町長選で掲げられた「4つの優先政策、9つの課題に挑戦」はどれぐらい実行できたのか、改めて伺う。</p> <p>(2) 西仮グラウンド、新庁舎問題など町の重要案件については事実上先送りとしたわけだが、その評価は。</p> <p>(3) 窪田町長だからこそ実施できたものとは何だったのか。</p>	町長